

執筆者紹介(掲載順)

- 宮本 又郎 大阪大学名誉教授・大阪企業家ミュージアム館長
- 前川洋一郎 大阪商業大学非常勤講師・老舗ジャーナリスト
- 山本 博史 株式会社小倉屋山本社社長
- 徳光 正子 株式会社花外楼 女将
- 上山 久史 大日本除虫菊株式会社 専務取締役
- 木森 啓至 ザ・パツク株式会社 常務取締役
- 伊木 稔 大阪商業大学総合経営学部教授・商業史博物館館長
- 熊澤 良尊 将棋駒工人・将棋駒研究者
- 常松 隆嗣 大阪商業大学・関西大学非常勤講師
- 高橋 哲雄 大阪商業大学名誉教授
- 塩田 眞典 大阪商業大学経済学部教授
- 小田 忠 株式会社ティージェイテック社長代表取締役
- 池田 治司 大阪商業大学商業史博物館学芸員
- 運営委員(五十音順)
- 明尾 圭造 当館首席学芸員
- 伊木 稔 本学総合経営学部教授・当館館長
- 石上 敏 本学経済学部教授
- 石黒 亜維 本学総合経営学部講師
- 坂口 正彦 本学経済学部講師
- 林 妙 音 本学総合経営学部准教授

編集 後記

▼館長、紀要執筆者である本学教員の先生方、学芸員や職員で、平成二年から二月に一度「なにわ商人の創造力をさぐる研究会」を開催してきた。それぞれ二〜三回の発表を重ねてきたのだが、そろそろなにかの形にまとめようという話が持ち上がってきた。ちよつと面白い切り口ではないかと思うのだが、さて、どのようにまとまるか。▼前年度にひきつづき、文化庁「地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」にかんさい・大学ミュージアム連携実行委員会の「交流する大学ミュージアムを目指して」関西における文化遺産の継承」が採択された。当館の秋季企画展「浪花慕情―菅橋彦とその世界」も事業に含まれている。この企画展では従来の連続講座、シンポジウム以外に、「浪花文化体験講座」として「大川遊覧」を予定。申込が始まってもう定員の倍を軽く超えてしまった。この大学ミュージアム連携事業では、参加大学ミュージアムをめぐるバスツアーやスタンプラリーも予定している。一般には縁遠そうな大学ミュージアムに果たしてどれくらいの人に来てくれるか、不安だったが、こちらも倍増、大好評。▼また、この秋は昨年度に引き続き大阪大学総合学術博物館のシンポジウム「大学ミュージアムを熱く語る―街と大学の記憶」をめぐる」に伊木館長と明尾首席学芸員が参加予定。この秋、大学ミュージアムが熱い。(岡村良子)

大阪商業大学商業史博物館紀要 第十五号

平成二六年十月十日

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館

〒577-8505 東大阪市御厨栄町四―一―一〇

☎〇六(六七八五)六一三九

印刷・製本 株式会社ライジングサン

〒599-8234 堺市中区土塔町七九―四

☎〇七二(三三三〇)七五〇三

